

JR西労組中央本部青年女性委員会 第29回定期委員会

「一人ひとりの声を形にする」 JR西労組運動の魅力が発信しよう

2019年10月14日(月)〜15日(火)、米子ワシントンホテルプラザに於いて、JR西労組中央本部青年女性委員会第29回定期委員会が開催された。中央常任委員17名、委員72名が出席した。冒頭、新倉委員長は、挨拶の中で、「JR西労組の青年女性委員会が日本一である」と述べた。その思いを受け、「安全」「青女活動」「組織」「女性の働き方」など、22人から43項目について、活発な質疑がなされた。総括答弁で鶴石事務局長が、「青女で一番大切なことは、多くの人が関わられる機会を設け、多くの組合員に参加してもらい、『楽しかった』『来てよかった』と感じていただくことであると締め括った。活動方針など、満場一致で採択され、鶴石新委員長による新体制が発足し、第29回定期委員会が閉幕した。



今委員会をもって退任される新倉委員長(左)からバトンをしっかりと託された鶴石新委員長(右)の下、新体制が発足した

全体質疑

JR西労組の魅力を支える全員加入へ

濱村 祐介(米子地本)

●JR西労組への加入行動で、基本組織と共にJR西労

組の魅力を伝え、説明することで全員加入を果たすことができた。しかし、浜田駅への配属がなく、職場の活性化に繋がらず、本部から本社に伝えたい。

他労組のビラを受取るだけなら?

小田 貴生(和歌山地本)

●人間ドックについて、引き続き30歳に拘って闘っていた方がいい。他労組のビラを受取るだけなら問題ないと考えている。若い組合員が多い。本当に他労組の本質を理解しているのか不安になる。本部からアドバイスをいただきたい。

常任委員間でも活動に温度差

井川 剛暢(本社・総支部)

●まだまだ総合職の参加率が低い。常任委員間でも活動に温度差があり、引き続きのフォローをお願いしたい。

離職を考えている組合員へ

高杉 恭平(福岡地本)

●青女は結婚・出産・育児の時

間的に余裕がない人が多く、一部の役員に負担が集中する。離職を考えている若い組合員を止めることができない。何か良いアドバイスはないか。

●来年度のユースステイでは、福岡の魅力を伝えるべく、中央本部との連携を深めていきたい。

指令の系統別意見交換会の開催

松本 憲亮(大阪地本)

●駅の運転取り扱いが見直されているが、臨時列車の運転時刻変更、着発線変更などの情報が入っていない。運転計画の伝達方法や駅の業務の在り方など、しっかりと検証していただきたい。

●駅務のキャリアプランを示

一部動員は青女不参加に

松井 海斗(京都地本)

●新規採用者加入行動では、JR西労組DVDに、青女活動を取り上げてほしい。引き続きわかりやすいDVDの作成をお願いしたい。

●組合役員は活動に購入券を使用することが多く、購入券の増配布を求めたい。

分会青女は必要なのか

中村 誠之(神戸地本)

●分会長の若返りで、分会青女の必要性が薄れてきている。一部の分会青女役員に負担が偏っている。基本組織に青女担当を設けるほうが良いのでは。

青女年齢の引き上げを

栗屋 侑大(広島地本)

●労働力不足少子化に伴う機械化によって、青女組合員が減少していく。青女年齢の引き上げを検討していただきたい。

政治の先生 身近に感じた

阿瀬 亮(福知山地本)

●新規採用者のオルグに向けて、ユニオンスクールなど事前勉強し自信を持って取り組むたい。

●技術フォーラムと女性フォーラムを併設して取り組み、男性の育児参加への意識を高めることができた。

●今回の定期委員会では、議員団会議の先生に、自らの政策活動や政治と労働組合の関わりについてお話いただき、身近に感じた。

勇気を出して発言すれば何かが変わる

JR西労組新倉中央青年女性委員長挨拶(要旨)

【はじめに】

一人ひとりの声を可能な限り形にするのがJR西労組運動です。そんな雰囲気を見なさんと醸成してきたのが、私の委員長生活でした。3年間で支え、応援いただいた組合員の皆さんに、感謝を申し上げます。

【安全について】

あやや死亡労災という事象が後を絶ちません。原因は、勘違い、思い込みなど、防げたであろう事由ばかりです。背景に

は、周囲の者が注意できなかった事実があります。

「確認ですが」という合言葉の根付かせていきませんか。安全文化を共に作っていきましょう。

【春闘と労働協約改訂交渉について】

この6年間で5,450円ものベアを積み上げてきました。賃金実態調査のご協力に改めて感謝申し上げます。

労働協約については、短時間勤務制度の適用対象者が、満3歳に達しない子から「満3歳に達する日の年度末まで」と、小さい一歩ですが大きな前進を図ることができました。

【政治と労働組合の関わりについて】

4月の統地方選挙では、現職の組合員2名を含め、7名が全員当選。参院選でも、支援した議員2名が当選。皆さんの熱いご支援に感謝します。

JRW西日本という公共交通機関の必要性を十分に理解し、活動いただける議員を議

今年の新規採用者への加入行動のおかげで、721名の方々にJR西労組に加入いただきました。各地での歓迎会の開催も含め、ありがとうございました。

先月「トラジャ」という本が発行されました。JR連合とJR西労組の組織の違いがよくわかります。是非手に取っていただきたいと思えます。

【青女活動について】

青女の活動目的は「仲間づくり」が主です。「明るく楽しい」が主です。「明るく楽しい」が主です。

【組織について】

今年の新規採用者への加入行動のおかげで、721名の方々にJR西労組に加入いただきました。各地での歓迎会の開催も含め、ありがとうございました。

先月「トラジャ」という本が発行されました。JR連合とJR西労組の組織の違いがよくわかります。是非手に取っていただきたいと思えます。

【最後に】

私は、3年間の活動を通じて、JR西労組の青年女性委員会が日本一だと感じました。JR西労組は、私たち青年女性委員会を大切に守り、育ててくれます。

感謝と誇りを胸に一人ひとりが主役のJR西労組運動を、これからも全員で積み重ねていこうではありませんか。

【誰かがイキイキと働き続ける環境を求めて】

宮前 真央(神戸地本)

●LGRについて、会社でも研修が実施された。JR西日本管内では、6つの自治体がパートナシップ制度を認められているが、当社では認められていない。誰もがイキイキと働き続ける環境に向けて制度導入を求めたい。



線にも被害があったが、何の情報もない。会社には、前広な情報発信をお願いしたい。ボランティアを実施するのであれば金沢が率先して支援していく。